

追補版 2016年度



# 『施工BIMのスタイル』 【FAQ集(26項目)】

2017.02.23

一般社団法人 日本建設業連合会

BIM専門部会

専門工事会社BIM連携WG



■ 『施工BIMのスタイル』FAQ集(2015.6.30公開)からの追加

## 1 施工BIMの考え方(5)

101\_元請は本気ですか | 102\_生産性向上との関係 | 103\_施工BIMの評価軸 | 104\_元請のリーダーシップ | 105\_成功のポイント

## 2 施工BIMの進め方(11)

201\_施工BIMを作業所に展開 | 202\_施工BIMを社内に水平展開 | 203\_専門工事会社が取組まない場合 | 204\_BIMモデルの信頼性 | 205\_BIMモデル合意の範囲 | 206\_BIMモデル合意のポイント | 207\_チェックの工夫 | 208\_調整会議の開催頻度 | 209\_活用している工事 | 210\_専門工事会社との連携 | 211\_連携の目的

### 追補版 2016年度の取扱いについて

本FAQは2016年に連携WGが関係した各セミナーで出された質疑応答をまとめたものです。2015年6月に公開した先のFAQと合わせてご活用ください。

■ 『施工BIMのスタイル』FAQ集(2015.6.30公開)からの追加



## 3 課題・BIMツール・留意点、など(5)

401\_BIMツール | 402\_BIMツール間のデータ連携 | 403\_教育 | 404\_BIMと2次元図面の関係 | 405\_施工BIMの作業手順

## 4 その他(5)

401\_見積条件への明記 | 402\_施工BIMの普及時期 | 403\_資格認定 | 404\_身近に仲間がいません | 405\_施主側からのアプローチ方法



# 書籍の頒布方法



一般社団法人 日本建設業連合会  
建設業のついでに... 建設業のついでに... 建設業のついでに...

## 建築

お申込み | 図版

● 施工BIMスタイルのお申込み

施工BIMの現場におけるBIMの活用に関し、建設業  
専門事業者の双方にメリットを享受するための具体的な運  
用方法や事例などを紹介します。

印刷部発注費 1,000円  
送料 300円  
いずれも、税込、送料別

[お申し込みはこちら](#)

● 施工BIMのスタイルに関連されている6記事

施工BIMのスタイルに関連している標準的な2つのダウンロードがあります。

NO.	章	資料名	ダウン ロード	備考
001	第4章	作業フロー		掲載ページ100%の作業フロー5A版で 見ることができます。
002	第1章	BIM活用に関する基礎知識		
003	第1章	BIMデータの取扱いに関する基礎知識		

● 施工BIMスタイル 事例集2016のダウンロード

建設業の専門事業者の事例が入手できます。

NO.	章	資料名	ダウン ロード	備考
004	全体	一括ダウンロード(14MB)	-	公開日 2016年07月20日(予定)
-	元請	表紙   はじめに   事例掲載概要   目次   01. 施工 事例   02. 03. 04. 05. 06. 07. 08. 09. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.		公開日 2016年07月20日 App Store / Google Play でもダウンロードいただけます。

PAGE TOP



- 2014年11月発行
- 入手希望の方へ有償で送付
- 日建連会員企業：1,000円（税込）  
非会員：3,000円（税込）  
にて販売（送料実費）



- 2016年7月発行
- 入手希望の方へ無償で配布
- 日建連のHPからPDFをダウンロード

# 1

# 施工BIMの考え方



# FAQ：元請は本気ですか

■ 疑問にお答えします

## FAQ-101

**専門工事会社のBIM窓口ですが、BIMに投資して良いのか不安です。元請はこれからも施工BIMを推進していきますか？**



**日建連会員企業は本気で施工BIMに取り組みます。**

**一部の専門工事会社の参画だけでは、効果は限定的のため、大きな生産性向上にはなりません。お互いに効果を出す気概を期待します。**

■ 疑問にお答えします

## FAQ-102

**施工BIMの活用は、  
生産性向上に寄与していますか？**



**寄与しています。**

**先行して施工BIMに取り組んだ事例からも分かります。例えばBIMモデル合意の取組みはその一例でしょう。**

■ 疑問にお答えします

## FAQ-103

**施工BIMの評価軸は、  
どのようにしていますか？**



『事例集2016』では、  
品質 | コスト | 工期 | 安全 | 環境  
の項目で評価をしています。





- 疑問にお答えします

## FAQ-104

### やはり元請のリーダーシップは重要ですか？



**重要です。**

特にキーマンは、作業所で方針をだせる所長です。作業所長は、明確な方向性を出して、みなさんをリードしてください。

- 疑問にお答えします

## FAQ-105

**施工BIMを成功させるポイントは、  
どこでしょうか？**



**元請：リーダーシップ**

**専門工事会社：BIMモデル作成範囲**

# 2

# 施工BIMの進め方



■ 疑問にお答えします

## FAQ-201

作業所に施工BIMを展開したいです。  
どこから始めれば良いのでしょうか？



- (1) 所長を味方にする。
- (2) 推進者、所長が熱意を持つ。
- (3) 社内でまず一つ先行事例をつくる。

■ 疑問にお答えします

## FAQ-202

はじめて施工BIMに取り組みました。

社内への水平展開には何が必要でしょうか？



- (1) フォローアップミーティング開催。
- (2) 良い点・改善点を把握し共有。
- (3) 次の案件に反映。

- 疑問にお答えします

## FAQ-203

**専門工事会社がBIMに取組んでいない場合、元請としてどのように対処すれば良いですか？**



元請は、まずBIMに取組むことにより想定されるメリットをきちんと説明する必要があります。

先行して実践した物件での成果を水平展開することも大切です。

- 疑問にお答えします

## FAQ-204

### BIMモデルの信頼性を確保するにはどうしたらよいですか？



BIMモデルを正として運用することが重要です。

図面はBIMモデルから出力したものに寸法や記号などを加筆して検証することで、正確性が担保されます。

- 疑問にお答えします

## FAQ-205

**施工図を調整する業務以外でBIMモデル合意を活用できますか？**

**活用できます。**

例えば、設計BIMによる客先了解や施工シミュレーションの分野などが考えられます。いずれの場合でも2次元図面とBIMを同時に進めないことが大切です。





- 疑問にお答えします

## FAQ-206

### BIMモデル合意の具体的な実施方法、ポイントはどこでしょうか？



ポイントは、BIMモデルの信頼性に尽きます。

実施方法は、作業所内で定期的に関係者を集め、全員参加で図面に関する不整合などをその場で調整することです。

- 疑問にお答えします

## FAQ-207

**BIMモデル合意を実践する上で、BIMモデルをチェックする方法や運用上の工夫はありますか？**



- (1) 無償のビューアーを活用
- (2) 全員が同じBIMモデルを閲覧
- (3) 調整会議前に事前に議題を共有

- 疑問にお答えします

## FAQ-208

### BIMモデル合意を進める上で調整会議の開催頻度はどのくらいでしょうか？



2週間に1度程度の事例が多いです。

着手前のキックオフミーティングの際に作業スケジュールを共有し、それに則って運用することが重要です。

- 疑問にお答えします

## FAQ-209

**どの工事で施工BIMの活用が進んでいますか？**



**鉄骨工事 | 設備工事が中心です。**

**ELV工事、建具工事などで加速しています。**

- 疑問にお答えします

## FAQ-210

**専門工事会社がBIMにまだ取組んでいない場合、その工種のBIMモデルはどうするのですか？**



目的に合わせ、必要であれば元請側で用意することになるでしょう。

もちろん元請側で作成するモデルはあります。躯体図モデルはその一例です。

- 疑問にお答えします

## FAQ-211

**専門工事会社とBIMモデルを連携する目的は何ですか？**



**異工種間の干渉確認です。**

**『手引き』で示したBIMモデル合意の取組みが始まろうとしています。**

# 3

## 課題・BIMツール・留意点、など



- 疑問にお答えします

## FAQ-301

### BIMのツールは何を使用していますか？



日建連では特定のツールを推奨していません。

BIMツールの選択も重要ですが、施工BIMでナニをするのかを考えることも大切です。



- 疑問にお答えします

## FAQ-302

**多くのBIMツールがありますが、お互いにデータ連携はできますか？**



**できます。**

**ただし、お互いにやり取りできるファイル形式（例えばIFCなど）の入力や出力の機能があるかを確認しておくといでしょう。**

## FAQ-303

## 施工BIMに関する教育はどうしていますか？



2通りの教育が必要とされます。

1つ目はBIMモデル合意のようなマネジメントの教育です。もう一つはBIMツールの操作教育です。目的に合わせて開催するのが良いでしょう。

■ 疑問にお答えします

## FAQ-304

### BIMと2次元図面の使い分けは どうしていますか？



目的に応じた使い分けで良いです。

ただし、どちらかを必ず優先させてください。作業の同時進行はやめた方がよさそうです。

■ 疑問にお答えします

## FAQ-305

**BIMによる施工図作成は、従来の2次元CADによる作図と比較して入力手間は増えないでしょうか？**



大事なことは、BIMモデルを作成する目的です。目的に応じ適切に入力範囲を設定することで、作業手間の増加を抑えましょう。慣れの問題もありますので、継続して経験を積むことが大切です。

# 4

# その他



■ 疑問にお答えします

## FAQ-401

**施工BIMに取り組む作業所は、専門工事会社の見積条件にBIM対応を明記していますか？**



明記している場合もあります。明記していなくても作業所長や調達部門が見積依頼時に口頭などで伝えることが重要です。

今後の標準化が望まれる部分です。

■ 疑問にお答えします

## FAQ-402

**施工BIMの取組みはまだ様子見です。当たり前前に活用されるようになるのは、いつ頃でしょうか？**



日建連では、今後5年以内にすべての会員企業で取組むことを目標にしています。

なお、BIMモデル合意だけが施工BIMではありません。

■ 疑問にお答えします

## FAQ-403

**今後、日建連で、BIMマネージャーの資格制度を設ける予定ですか？**



日建連単独の取組みでは難しいと考えています。いずれにしても、BIMに取り組んでいる方々が、評価される仕組みは必要ですね。



■ 疑問にお答えします

## FAQ-404

自分の周りにBIMに携わっている人が社内で少ないです。どのように社内外へ展開すれば良いですか？



施工BIM終了後、作業所のフォローアップ会議で得られたメリットを再確認して、1事例ずつでも社内発表会等で展開する継続的な活動をされてはいかがでしょうか。

■ 疑問にお答えします

## FAQ-405

**施主側から施工会社に施工BIMに取り組んでもらうには、どのようにすればよいのでしょうか？**



施工会社の営業担当者に、条件提示をしていただき、打合せをお願いします。

その際、条件にする目的（取組み成果）があれば良いですね。



# 活動体制

■ 現在のWGは9名で活動しています



撮影 ; 2016(平成28)年8月10日 (水) @日建連会議室

## ■ 日本建設業連合会 BIM専門部会 専門工事会社BIM連携WG

- : リーダー | □ : サブリーダー
- |              |             |       |           |
|--------------|-------------|-------|-----------|
| ○ 曽根 巨充      | 前田建設工業株式会社  |       |           |
| □ 小田 博志      | 株式会社フジタ     | 金子 智弥 | 株式会社大林組   |
| 吉田 知洋        | 鹿島建設株式会社    | 室井 一夫 | 清水建設株式会社  |
| 友景 寿志        | 大成建設株式会社    | 染谷 俊介 | 株式会社竹中工務店 |
| 北川 剛司        | 戸田建設株式会社    |       |           |
| ◆ 協力 : 平手 和夫 | 東芝エレベータ株式会社 |       |           |

